

# 検査案内書

名古屋大学大学院医学系研究科 小児科学教室

住所愛知県名古屋市昭和区鶴舞町 65

名古屋大学大学院医学系研究科 医系研究棟 1号館 5階 小児科医局

TEL052-744-2294 FAX052-744-2974

管 理 者 高橋 義行  
精度管理責任者 成田 敦

Ver. 1

改訂日 2021/7/1

## 1) 索引

### 検査項目名称

- ・ GPI アンカー型タンパク質の発現解析(PNH 検査)
- ・ 末梢血リンパ球におけるテロメア長測定(テロメア長測定)
- ・ マルチプレックス PCR を用いたウイルス DNA 定量(ウイルス DNA 定量)
- ・ 神経芽腫に対する PHOX2B と TH の測定による微小残存病変の評価(NB-MRD)
- ・ デジタル PCR による高感度遺伝子変異解析(高感度遺伝子変異解析)
- ・ コロニー形成細胞アッセイ

## 2) ご利用の手引き

### 【検査依頼方法】

#### I. 依頼

検体送付書に必要事項記載の上、検体と一緒に提出してください。

#### II. 報告書

報告書をお返しします。

#### III. 検査実施場所

名古屋大学大学院医学系研究科 小児科学教室で実施します。

### 【検査案内書掲載内容】

#### 1. 検査材料名・必要量

検査ごとに血液、骨髄血の必要量は異なりますので後述の検体量をご確認ください。

#### 2. 容器

EDTA-2Na(または K)またはヘパリン加真空採血管をご使用ください。

#### 3. 採取・運搬

室温もしくは冷蔵で運搬してください。

#### 4. 検査室保存

室温もしくは冷蔵で保存してください。

#### 5. 所要日数

原則的に検体をお預かりした日を起算日として結果報告するまでの日数です。

#### 6. 基準値

「正常参考値及び判定基準」は「基準値」として表示しております。

#### 7. 単位

単位記号は、下記のとおりで報告します。

### 【検体採取条件】

検査の目的や限界について十分に説明し、本検査の申し込みの意思を確認してください。

### 【検体提出条件】

採取後室温または冷蔵保管をしてください。

### 【単位記号】

mL milliliter

% percent

### 【検体ラベルについて】

検体に、匿名化番号を記載してください。

### 【検体受領場所と平均搬送時間】

検体受領場所 [ 名古屋大学 小児科 医局 ]

検体平均搬送時間 [原則発送日の翌日到着]

### 【依頼検体の保存期間】

検体の保存期間は、原則として検体到着日より1日とさせていただきます。

### 【検査に関する問い合わせ】

検査に関する問い合わせ等は、名古屋大学大学小児科までお問い合わせください。  
 電話番号 052-744-2294

## 【実施項目】

### 血液学的検査

検査項目名	検査材料名	検体量	容器	保存温度	所要日数	実施料	検査方法	基準値
						判断料		
PNH 検査	血液	5~10 mL	EDTA-2Na (または K) または へパリン加	室温 または 冷蔵	3~5	未収載	フローサイトメトリー	好中球 CD11b 陽性分画 0.02%以上陽性 赤血球 GlyA 陽性分画 0.037%以上陽性

### 生化学的検査

検査項目名	検査材料名	検体量	容器	保存温度	所要日数	実施料	検査方法	基準値
						判断料		
テロメア長測定	血液	5~10 mL	EDTA-2Na (または K) または へパリン加	室温 または 冷蔵	3~5	未収載	フローサイトメトリー	年齢により異なる。

### 遺伝子関連・染色体検査

検査項目名	検査材料名	検体量	容器	保存温度	所要日数	実施料	検査方法	基準値
						判断料		
ウイルス DNA 定量	末梢血	3~5 mL	EDTA-2Na (または K)	室温	1~7	未収載	マルチプレックス PCR	なし
NB-MRD	骨髄血	3~5 mL	EDTA-2Na (または K) または へパリン加	室温	1~7	未収載	リアルタイム PCR	TH/GAPDH, PHOX2B/GAPDH のいずれかが $>10^5$ であり、かつ正常健常人は $\leq 10^5$ である場合は陽性
高感度 遺伝子変異解析	末梢血	2 mL	EDTA-2Na (または K)	室温	30~90	未収載	ddPCR	なし

### その他

検査項目名	検査材料名	検体量	容器	保存温度	所要日数	実施料	検査方法	基準値
						判断料		
コロニー形成細胞 アッセイ	末梢血 および 骨髄血	3~5 mL	EDTA-2Na (または K) または へパリン加	室温	14~21	未収載	培養	なし

※検体量不足、状態不良の場合には、再検査または参考値報告となります。

### 緊急報告を行うこととする検査値の範囲

特になし。本検査は緊急性を要するものではない。

## 改訂履歴一覧表

No.	改訂内容	Ver.	改訂日	作成者	承認者
1	新規作成	1	2021/7/1	大野 皓子	高橋 義行
2					
3					
4					
5					
6					
7					